

A detailed topographic map of the study area. The map shows a network of roads, including a main road running diagonally from the top left towards the bottom right. Contour lines are drawn across the map, indicating elevation changes. Various buildings and structures are depicted, particularly in the lower left and along the roads. The map is oriented with North at the top.

山崎小舟港

- 

柵形

- 

- 図1 横傾加減時の縄張図

半蔵 (御田半蔵)

- 木蔵（御用木蔵）・武器蔵

住居向（御殿）

- 御朱印蔵  
武器蔵・土蔵

- 
- Diagram illustrating the components of a traditional Chinese gate structure:
- 櫓 (Lǔ): The gate tower or sentry box.
  - 表門 (Biǎo Mén): The outer gate.
  - 裏門 (Lǐ Mén): The inner gate.

- （東仕切門？）

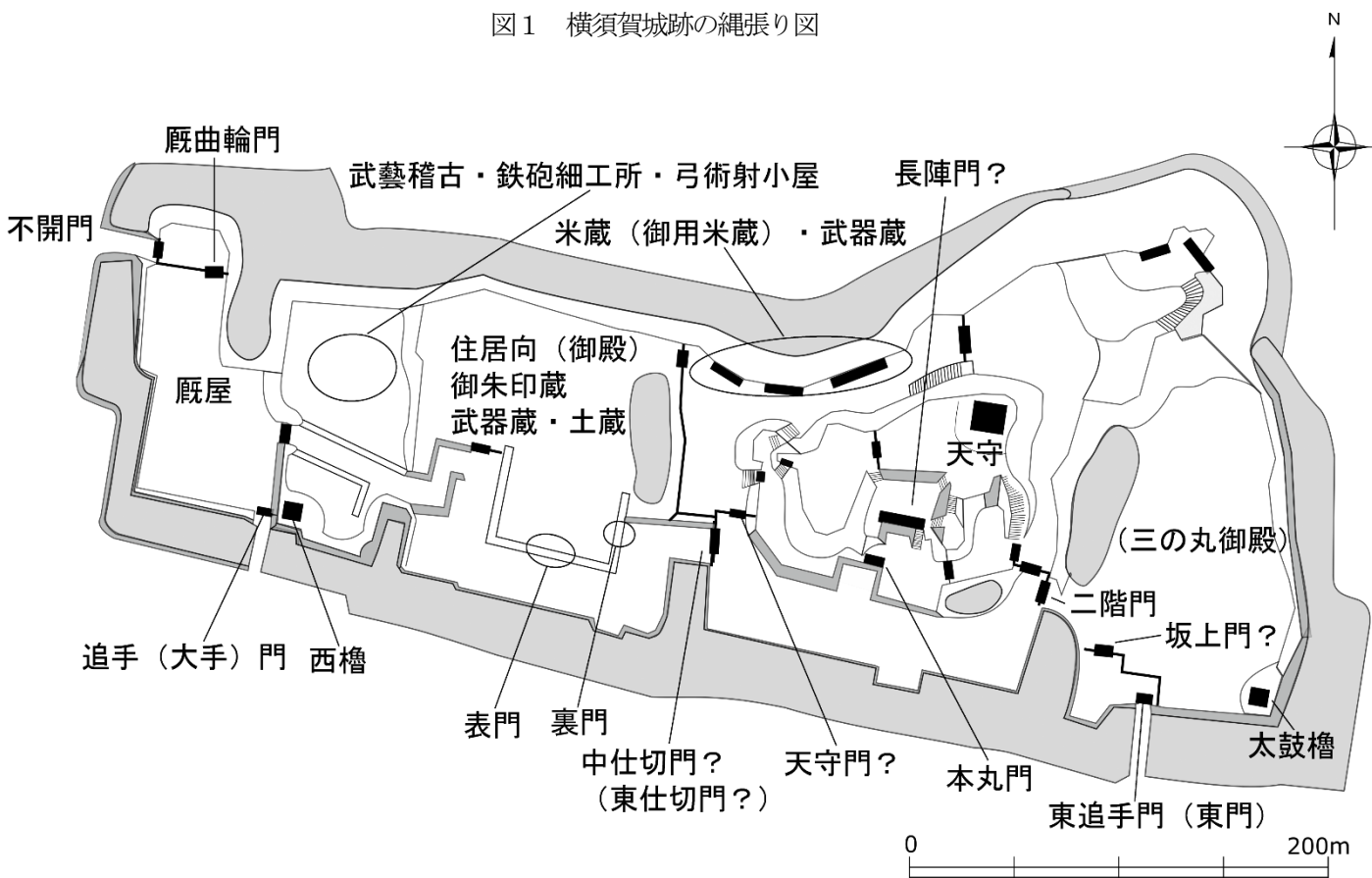
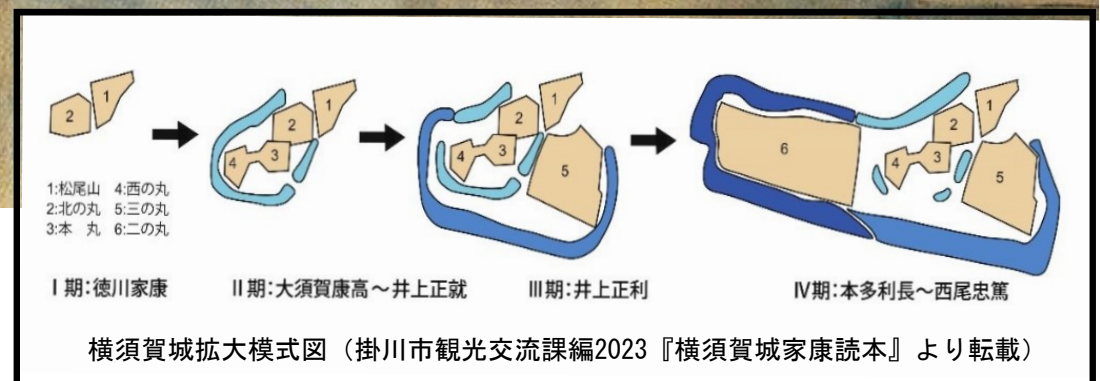


図2 絵図、古文書から復元できる横須賀城内の建物名称







3. 三の丸跡の近年の発掘調査成果について

- 掛川市では三の丸跡整備のための資料収集として、令和3年度から発掘調査を実施。
- 三の丸跡は、昭和段階に工場が誘致された際に大規模に造成。平坦面は削平され、堀や池は埋め立てられた。  
⇒建物跡等の遺構は全て失われているため、外堀、牛池の位置や規模を確認することを目的とする発掘調査。

(1) 東外堀の発掘調査成果

- 2021-3 トレンチ西側で東外堀の石垣が検出(東外堀では初！)。
- 丸みを帯びた砂岩系の石で、石の大きさは10cm～30cm程度。
- 石垣は2段分残存しており、1段目からやや後ろに下がる形で2段目が積まれている。石垣の基礎として細かな円礫、角礫を充填。
- 廃城時に石垣が崩されたと考えられ、崩落土の中から石垣に使われた石材や瓦が大量に出土している。  
⇒塀に葺かれた塀瓦、建物の棟の部分を飾った鬼瓦が出土。
- 石垣の裏側に入れられた造成土から、かわらけ、軒瓦片が出土。  
⇒築城期の石垣か(井上氏か)、積み直しの石垣か(本多氏、西尾氏か)

(2) 牛池の発掘調査成果

- 2021-4 トレンチで牛池の北側、2021-5 トレンチで牛池の東側、2021-6 トレンチで牛池の西側が検出(牛池の南側の位置は不明)。
- 牛池の深さは少なくとも2.4m以上あり、東西幅は約30mであることが判明。
- 牛池の北肩部分では、人為的に牛池を埋めた痕跡を確認。
- 牛池の西肩部分は、本丸・北の丸と三の丸を隔てる斜面を削る形で池底のラインを作りだしている。
- 牛池の堆積土から現代の廃棄物が見つかることから、工場が建てられる昭和の中頃までは池が残っていた。
- 牛池が埋まった過程・時期の検討、牛池の南側の検出が今後の課題。



東外堀で検出された石垣 (2021-3 トレンチ)



牛池の西側の発掘調査状況 (2021-6 トレンチ)

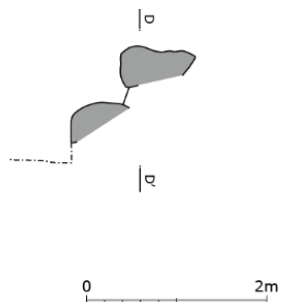
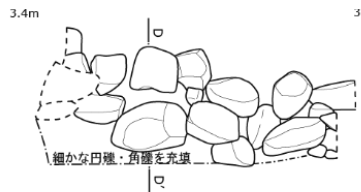
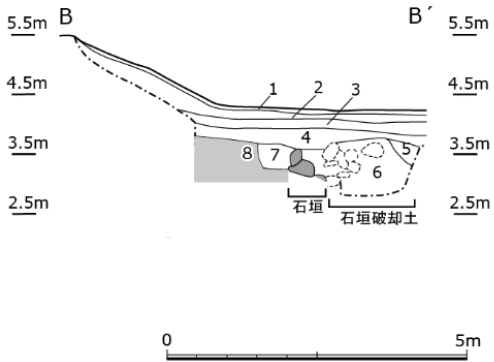


図3 東外堀で確認された石垣立面図・断面図



図4 史跡横須賀城跡三の丸跡の発掘調査地点図